

(第2期)

貸 借 対 照 表
(2 0 2 6 年 3 月 3 1 日 現 在)

旭化成ホームズ・アセットマネジメント株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	(14,553,145)
流 動 資 産	125,454,486	流 動 負 債	14,553,145
現金及び預金	252,636	未 払 費 用	11,039,545
未 収 入 金	27,046,577	未 払 法 人 税 等	902,600
前 払 費 用	529,480	賞 与 引 当 金	2,611,000
短 期 貸 付 金	94,527,389		
未 収 消 費 税	3,098,404		
固 定 資 産	12,126,537	(純 資 産 の 部)	(123,027,878)
投資その他の資産	12,126,537	株 主 資 本	123,027,878
差 入 保 証 金	5,000,000	資 本 金	200,000,000
繰延税金資産	7,126,537	利 益 剰 余 金	△ 76,972,122
		その他利益剰余金	△ 76,972,122
		繰越利益剰余金	△ 76,972,122
		(うち当期純損失)	△ 75,371,939
資 産 合 計	137,581,023	負債・純資産合計	137,581,023

第2期

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金……賞与の支給に充てるため、当期に負担すべき支給見込額を計上している。

2. 収益及び費用の計上基準

当社は、顧客との業務委託契約（運用管理等に係る補助業務）に基づき役務提供を行っており、契約期間にわたり履行義務を充足するにつれて収益を認識している。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度の末日における発行済み株式の総数 普通株式……4,000株

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項なし。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。